



国産で最後まで製造していたマミヤ二眼レフ(左)と西ドイツのローライフレック

次は二眼レフカメラのお話。二眼レフとは、正式には二眼レフレックスカメラといい、読んで字のごとく目が二つ、つまり2個のレンズが上下に連なっているカメラのことです。二つのレンズの上がファインダー用、下のレンズが撮影用に使用される。其々のレンズは連動していて、上のレンズで見ながらピントを合わせると、下のレンズでもピントが合うようになっている。撮影用のレンズにはシャッターや絞りが組み込まれています。

フィルムは、スプリングカメラと同じく、120サイズのロールフィルムを使用し、6×6、6×4.5の併用判が殆どでした。(変り種として、4×4サイズのカメラもあった)歴史を見ると、1929年の、これもドイツで発売された「ローライフレックス」が最初である。我国でも戦後発売になった「リコーフレックス」が売れて大ブームになった。

二眼レフはスプリングカメラや、35ミリカメラに比べ構造が単純で製造が簡単、しかも低コストで出来たので多くのメーカーが(零細メーカーが多かった)乱立し、同じ様な形式のカメラが沢山製造された。国産の他の有名メーカーとして、マミヤが上げられます。国内生産でも最後まで製造していた。一般に、密着焼きが一般的だった。(後に35ミリフィルムを使用したスプリングカメラも数機種あった)我国でも、1930年代からは名もなきたくさんあるメーカーが「イコンタ」を参考にして作り、戦後には製品もよくなり、独自の性能を持つようになった。

製造された。国産の他の有名メーカーとして、マミヤが上げられます。国内生産でも最後まで製造していた。

のがマミヤ一社だ。その他ヤシカ、ミノルタ、がポピュラーであった。なお日本のメーカーで二眼レフを販売しなかったのは、ニコン、キャノン、ペンタックス等少数であった。このメーカーは後に一般化する35ミリのカメラを主に製造販売していた。

年賀状

12月5日まで
印刷料金が2割引

・ハガキ印刷

約200種類の中より選べます。
カラフルなタイプがいっぱい!!

・写真で送る年賀状

家族の写真でごあいさつ
(写真からまたはデジカメから作れます)

くお年玉付き年賀ハガキは
当店で用意(持ち込み可)◇

証明写真すぐできます



カメラ・カラープリント
楽しい写真づくりに奉仕する
あさひ堂カメラ
佐久市中込駅通り TEL 0267-62-8510 FAX 62-8675

オリジナル年賀状

あなたむけの年賀状
おつくりします。
しかもお安く!!
◇ご相談ください。お待ちしております。



忘年会 - お食事会

2,500 円より承ります

- 前菜...シーフードのマリネ
- スープ...オニオングラタンスープ
- ラザーニア
- 牛ヒレ肉のステーキ
- パンまたはライス
- コーヒー or ティー
- デザート

¥3,000

◇グラスワインまたはディカントワインサービス

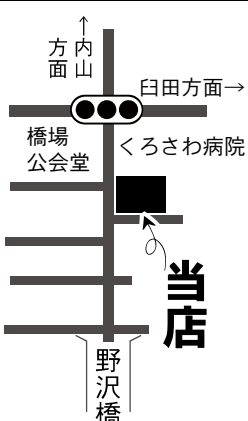
牛リブロースのステーキ

(サラダ・ライス付)

150g.....¥980
200g.....¥1,600
250g.....¥2,000
ステーキコース...¥1,800

レストラン **ティーボーン**

中込 3-15-12 ☎ 62-6151



右は国産で人気のあるコニカのセミパール
左は西ドイツのフォクトレンダーの 69

カメラ随想は続きものです。カメラ随想一は243号、二は248号、三は252号に掲載しております。ご覧いただければ幸いです。(バックナンバーは当店にもあります)今回はスプリングカメラと二眼レフの特集です。まずはスプリングカメラから。

スプリングカメラとは、カメラの上のボタンを押すと、バネの力で蛇腹に繋がれたレンズが飛び出し撮影状態となり、レンズを収納してたたむと、平べったい状態になる折りたたみ式カメラのことを言います。蛇腹を使用していることから蛇腹カメラとも言われた。収納状態では本体が薄くなり携帯に便利だった。第一号機は1929年ドイツのツァイス・イコン財団が発表した「イコンタ」だそうです。その後イコンタシリーズの他コダック、フォクトレンダー、ベッサシリーズ、レチナシリーズが続々と出た。尚フィルムサイズが6×6、6×4.5、6×9が代表的なサイズで120サイズの6cm巾のロールフィルムを使用した。(初期には乾板を使用した)当時のフィルムがあまりよくなかったのと、引き伸ばしなどせずに、密着焼きが一般的だった。(後に35ミリフィルムを使用したスプリングカメラも数機種あった)我国でも、1930年代からは名もなきたくさんあるメーカーが「イコンタ」を参考にして作り、戦後には製品もよくなり、独自の性能を持つようになった。

9が代表的なサイズで120サイズの6cm巾のロールフィルムを使用した。(初期には乾板を使用した)当時のフィルムがあまりよくなかったのと、引き伸ばしなどせずに、密着焼きが一般的だった。(後に35ミリフィルムを使用したスプリングカメラも数機種あった)我国でも、1930年代からは名もなきたくさんあるメーカーが「イコンタ」を参考にして作り、戦後には製品もよくなり、独自の性能を持つようになった。

国産では、小西六の「パールシリーズ」が有名だ。優秀な性能を持ちヘキサ175ミリつきで当時9540円。高いのか、安いのかは価値観の問題でしようね。マミヤ、フジカなどが後まで残った。今現在も面影を残したカメラがフジより販売されている。そんなカメラも35ミリフィルム使用のカメラの猛追により、生産の終焉を迎えたが、骨董カメラとして人気もあり、使用するよりコレクターアイテムとしての収集、また装飾としての需要が多い。価値は特に国産品は、高価なものはありません。(次ページにつづく)

信州 佐久

全うすだ鯉店

tel/fax 0267-62-0538

特製うま煮 (税込)
Mサイズ1切 450円
●お土産に(パック/箱入り)
5切入り 2350円 (税込)
10切入り 4650円 (税込)
※なん切れてもok!

ごりゃまたまげた。鯉の塩焼

1匹き丸ごと姿焼き

1700円・2100円
2500円・2900円
3200円・3600円

佐久市中込1-24-1 AM8:00~PM7:00(水曜定休)
ホームページ <http://nakagomijp/koi>
Eメール koi@nakagomijp

◇うま煮Mサイズ5切れを作るのに1.6~1.7kgの鯉を使います。価格を比較してもとってもお得。【 生の輪切2000円▶うま煮2250円 】

たとえば「特製うま煮」店頭には置いてありません。お客様ごとに私の手造りです。“おふくろの味”とはいきませんが、一切れ一切れ心を込めてお作りします。ぜひ一度おためし下さい。半日ほどあれば十分まにあいますので

お気軽にご注文ください。

↑旧中込学校

長野銀行 P

サングリモ中込

グリーンモール

八十二銀行

中込駅

当店

美容室 **エレガンス**

佐久市中込1-20-7 予約制・月曜定休

☎ 0120-33-8780 ☎ 62-8780

ベル・マウンテン オープンに来店していただきありがとうございます

新登場 ※できたて玉屋さん **おやき** 各1個120円
(野沢菜・切干し・ナス・かぼちゃ・うぐいす豆)

※茶饅頭 ふっくらしてやわらかくておいしいです。
1個 100円

※矢島豆腐 水曜・土曜入荷

もめん 155円
絹 200円
よせ 200円

とても人気です } 15丁入ります